

弓削商船高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)	授業科目	技術英語 1		
科目基礎情報							
科目番号	0014		科目区分	専門 / 必修			
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 2			
開設学科	生産システム工学専攻		対象学年	専1			
開設期	後期		週時間数	2			
教科書/教材	『Exploring SciTech English』 奥村信彦ほか (開隆堂)						
担当教員	野口 隆						
目的・到達目標							
技術英語に用いられる語彙や表現法を学習し、専門分野に関連する論文や、英文マニュアル、ホームページなどを読みこなしていく能力を身につける。また、リスニング能力の向上をめざす。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1 毎分120語程度の速度の英語の内容を聴いて理解できる。	目標の速度の英語を正確に理解できる。		目標の速度の英語を十分に理解できる。		目標の速度の英語を理解できない。		
評価項目2 身近な内容や専門分野の基礎的な内容について表現できる。	詳細に表現できる。		十分に表現できる。		全く表現できない。		
学科の到達目標項目との関係							
教養 C1 教養 C2 教養 D1 専門 E3							
教育方法等							
概要	技術英語に用いられる語彙や表現法を学習し、専門分野に関連する論文や、英文マニュアル、ホームページなどを読みこなしていく能力を身につける。また、リスニング能力の向上をめざす。						
授業の進め方と授業内容・方法	授業前に教科書の内容は読んでおくことを前提に授業を行う。 オーラル・イントロダクションを兼ねて内容を理解しているかどうかの確認のために英語による Q&A を行う。 教科書の内容についてグループ・ディスカッションを行い、その内容をまとめて発表する。 また英語によるレポートを適宜課す。						
注意点	辞書は必ず持参すること。 1 単位あたり 30 時間の自学自習を必要とする。						
実務経験のある教員による授業科目							
授業の属性・履修上の区分							
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応		<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容・方法	週ごとの到達目標			
後期	3rdQ	1週	ガイダンス/学習方法・方略	本講義の目的と学習方法・方略を理解することができる。			
		2週	Unit 1 Fly Your Plane	本文の内容を英語で聞いて理解し、それについて英語で自分の意見を発表することができる。			
		3週	Unit 1 Fly Your Plane	本文の内容を、本文で用いられた語彙や表現を使って要約することができる。			
		4週	Unit 2 The History of QR Code	本文の内容を英語で聞いて理解し、それについて英語で自分の意見を発表することができる。			
		5週	Unit 2 The History of QR Code	本文の内容を、本文で用いられた語彙や表現を使って要約することができる。			
		6週	Unit 3 Codes and Ciphers	本文の内容を英語で聞いて理解し、それについて英語で自分の意見を発表することができる。			
		7週	Unit 3 Codes and Ciphers	本文の内容を、本文で用いられた語彙や表現を使って要約することができる。			
		8週	Unit 4 Can robots Be Good Companions?	本文の内容を英語で聞いて理解し、それについて英語で自分の意見を発表することができる。			
	4thQ	9週	Unit 4 Can robots Be Good Companions?	本文の内容を、本文で用いられた語彙や表現を使って要約することができる。			
		10週	Unit 5 Laterality: Left-handed vs. Right-handed	本文の内容を英語で聞いて理解し、それについて英語で自分の意見を発表することができる。			
		11週	Unit 5 Laterality: Left-handed vs. Right-handed	本文の内容を、本文で用いられた語彙や表現を使って要約することができる。			
		12週	Unit 6 The Challenger Disaster	本文の内容を英語で聞いて理解し、それについて英語で自分の意見を発表することができる。			
		13週	Unit 6 The Challenger Disaster	本文の内容を、本文で用いられた語彙や表現を使って要約することができる。			
		14週	Unit 7 Lucky Number 113	本文の内容を英語で聞いて理解し、それについて英語で自分の意見を発表することができる。			
		15週	Unit 7 Lucky Number 113	本文の内容を、本文で用いられた語彙や表現を使って要約することができる。			
		16週					
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	40	20	20	0	20	100

基礎的能力	0	20	0	20	0	20	60
專門的能力	0	20	0	0	0	0	20
分野横断的能力	0	0	20	0	0	0	20